

新規事業採択時評価結果（平成17年度新規事業化箇所）

担当課：中部地方整備局 建政部 都市整備課

担当課長名：筒井 祐治

事業名	丸子池田線（八幡工区） まりこいけだせん やはたこうく しずおかしおつほちよう	事業区分	街路	事業主体	静岡市
起終点	自：静岡市大坪町 至：静岡市八幡五丁目 しずおかしやはたごちようめ	延長	0.67km		

事業概要
丸子池田線は、国道1号から安倍川を渡り、静岡市西南部地域を東西に走る最長重要路線であり、本市の『重点整備路線』として、現在10の工区で整備を進めている。
本工区は馬淵工区の東側に隣接し、静岡下島線を経由してJR静岡駅にアクセスするために欠くことのできない区間である。

事業の目的、必要性
駅南地区の見瀬・中原工区、馬淵工区及び長田地区の鎌田工区とも事業が終盤を迎えており、平成16年度末の本路線の一部供用開始と平成17年4月よりの政令市移行に伴う区役所開設に基づき増大すると予想される東西間の交通量の円滑処理と静岡下島線東側からのJR静岡駅へのアクセス向上を図る。
【内訳：街路築造工L=670m（4車線）、当期計画において電線共同溝整備予定】

全体事業費	36.5億円		計画交通量	28,800台/日	
費用便益比	B / C	総費用	総便益	基準年	
	8.21	33.1億円	271.9億円	平成17年	
		事業費：33.0億円	走行時間短縮便益：265.0億円		
		維持管理費：0.1億円	走行費用減少便益：6.8億円		
			交通事故減少便益：0.1億円		

事業の効果等
- (1) 都市圏の交通円滑化の推進・・・対象区間が第3次渋滞対策プログラムに位置づけあり
その他
・・・車線数 4

関係する地方公共団体等の意見

